

日本俳優の“俳優力”の導出

岩切航士¹

要旨

テレビ放送が開始されて約 60 年経つ現在、インターネットの普及などにより日本のテレビ業界は衰退しつつある。この状況下において、たびたび話題になるのが「ドラマ」である。数年前には『半沢直樹』や『家政婦のミタ』が、現在は『下町ロケット』が世間を大きく賑わせた。だが、高視聴率・安定した視聴率を取れるドラマが減少しつつあり、かつてのドラマブームは現在薄れつつある。本稿ではその理由として、視聴者と番組制作者との間において出演俳優の“需要と供給のバランス”が取れていないことが原因なのではないかと予測した。そこで本稿では、線形回帰分析を用いて現在の出演回数ランキングとドラマの視聴率の貢献度である“俳優力”のランキングを比較し、日本テレビ界の“需給のバランス”を検証する。²

¹慶應義塾大学経済学部 4 年・長倉大輔研究会所属

²本稿の執筆にあたり、慶應義塾大学長倉大輔准教授から熱意溢れるコメントを多々頂戴した。ここに記し、感謝の意を表明したい。

目次

1 はじめに

2 データ

2.1 データの概要

2.2 各データの特徴

3 分析モデル

4 結果

5 考察

5.1 推定値に関して

5.2 俳優力に関して

6 参考文献

7 補足

7.1 視聴率

7.2 Step-wise 法

1 はじめに

現在、テレビは最大の危機に陥っている。インターネットにおける通信回線の改善・良好化、どこでもインターネットを使える iPhone や Android などのスマートフォンや iPad などのタブレット端末の普及によって、我々の娯楽のツールは急速に拡大している。ニコニコ動画や YouTube などの動画サイトは、通信回線の良好化に伴いスムーズに、快適に自宅だけではなく外出先でもどこにいても観る事が可能になった。また、それに伴い“YouTuber”や“ニコ生主”といった人気動画掲載者が登場し、芸能人並みの人気を得るようになった。「LINE」によって友人や家族と何時でも気軽にコミュニケーションをとれるようになり、「パズル&ドラゴン」や「ディズニーツムツム」などといったゲームのアプリケーションの拡大・増加は破竹の勢いである。これによって、人とのコミュニケーションツールが増え、また自然とテレビ番組を観る機会が減り“娯楽の王者”であったテレビの存在意義がこの数年薄れつつある。テレビ局にとって視聴率は会社の生命線の様なものである。この数年の視聴率の減少傾向はテレビ放送開始以来、最大の危機である。その理由はテレビ局の運営方法の中にある。NHK を除く民法のテレビ局の利益は、企業(スポンサー)が自社の製品やサービスを世間に広めてほしい故に、テレビ局にお金を出してコマーシャルを放送させる広告収入を以て生産される。つまり、“視聴率が高い＝世間に広く認知されやすい”となり視聴率が高い番組ほど高いコマーシャル料金が発生するのでテレビ局はいかに視聴率が高い番組を作るかが勝負となる。それ故、テレビ局にとって視聴率は生命線同様のモノなのである。では、視聴率の高い番組を作るためにテレビ局はどのような取り組みを行っているのだろうか。日本テレビの番組基準(2015/12/9)は以下のように述べている。

「日本テレビ放送網株式会社は、常に大衆の基盤に立つ民間放送局として、その放送を通じて文化の発展、公共の福祉、産業と経済の繁栄に役立ち、平和な世界の実現に寄与し、人類の幸福に貢献することを目的とする。この自覚に基き、われわれは、放送において何人からも干渉されず、不偏不党の立場を守り、民主主義の精神にしたがい、世論を尊び、言論および表現の自由を確保し社会の信頼にこたえなければならない。」

テレビ局がいくら良い番組を製作しても、それらを視聴するかどうかを決定するのは我々視聴者である。その際、我々は一体何をもってその選好を決定しているのだろうか。何をもって判断材料としているのだろうか。それらは例えば番組の出演者であったり、番組内容であったり放送するテレビ局であったり、様々な要

因があるだろう。中でも出演者は番組の“カオ”であり、人々の番組イメージに直結する大きな要因である
 と考える。例えば、ドラマ「あすなろ白書」において、強烈なマザコン役であったキヨヒコさんを演じた佐野史
 郎や、「8時だよ！全員集合！！」でのザ・ドリフターズは世間に大きなインパクトを与えた。もちろん製作
 スタッフや脚本家は番組製作において非常に重要な人たちであるが、視聴者の心に特に残るものは出演
 者なのである。つまり、番組製作において、出演者の選出は非常に重要なものとなる。例えば、バラエティ
 番組では MC に誰を配置するか、コメンテーターには誰を呼ぶか、ドラマでは主役をどの俳優に任せるか、
 この決定が視聴率に大きな影響を与える。その際にテレビ局は視聴者が一番見たがっている人を選定す
 ることが鍵となるが、この需要と供給のバランスがとれていないと視聴率は低下するだろう。そこで、今回の
 論文において、私は現在の番組作りでの「視聴者側とテレビ局側での需要と供給のバランスが取れている
 のか」というテーマについて、番組をドラマに限定した上で、初回視聴率予測モデルを構築、現在の日本
 俳優のキャストパワーを算出し、そのランキングを作成し、出演回数のランキングと比較することによって分
 析していきたいと思う。

2 データ

2.1 データの概要

本稿では、以下の表(1)に沿ってデータを取得し、それらを基に分析した。表(1)での取得先は全て
 インターネットのページであるが、ここではそのページ名のみ記載する。また、それぞれのデータの選出理
 由や期間などの詳細情報についても以下の通りである。

表(1)取得データと取得先

データ名	データ取得先
ドラマタイトル	Audience Rating TV～ドラマ視聴率～
視聴率	Audience Rating TV～ドラマ視聴率～
出演キャスト	Audience Rating TV～ドラマ視聴率～
ジャンル(原作の有無)	Wikipedia, ジャンルで探す無料動画
放送時間(例：月曜 9 時)	Audience Rating TV～ドラマ視聴率～
放送局	Audience Rating TV～ドラマ視聴率～
就業率	総務省統計局

2.2 各データの特徴

- ・ 視聴率について
本稿では、視聴率は初回視聴率のみを対象とした。その理由として、第2話以降の視聴率を含めると、ドラマの面白さや裏番組の強さなどの様々な影響があるため、“注目力”や“話題性”といった純粋な俳優のキャストパワーを計ることが出来ないと予測したためである。また、各ドラマについて、同じ時間枠でも放送される回数や時間に誤差が生じてしまうために、第2話以降は除いた初回視聴率のみをデータ対象とした。
- ・ キャストについて
各ドラマの主演俳優1人のみを選出し、各ドラマのカオはその主演俳優のみに集約するという仮定で本稿を論ずる。その理由として、準主役や脇役まで幅を広げると、説明変数が非常に多くなってしまい、推定が正しくなくなる可能性があるためだ。確かに、ドラマにおいて主役以外の俳優は非常に大切で、例えば『ずっとあなたが好きだった』では、強烈なマザコンである主人公の夫「冬彦さん」を演じた佐野史郎や、ドラマ『半沢直樹』で主人公の堺雅人を追い詰める役であった香川照之やオネエ口調の銀行員を怪演した片岡愛之助など、彼らがキッカケでドラマがブレイク、勢いに拍車をかけた例があるが、一般的にはドラマのカオは主役であり、人々の中に最も大きなイメージを形成するモノであると考えたため、主役のみを選出した。各ドラマの主演俳優については、以下の表(2a)から表(2f)の通りであり、『デート。』での杏と長谷川博己、『SPEC』での戸田恵梨香と加瀬亮など、ドラマによって主演が複数いる例があるが、その場合は取得先のページで1番最初に名前が記載されている俳優を選出した。

表(2a)2015年のドラマ概要

ドラマ名	主演俳優	初回視聴率(%)	ドラマ名	主演俳優	初回視聴率(%)
警部補・杉山真太郎	谷原章介	9.8	ようこそ、わが家へ	相葉雅紀	13
デート	杏	14.8	戦う!書店ガール	渡辺麻友	6.2
ゴーストライター	中谷美紀	10.5	マザー・ゲーム	木村文乃	9.8
銭の戦争	草彅剛	14.1	Dr.倫太郎	堺雅人	13.9
まっしろ	堀北真希	7.9	心がポキッとね	阿部サダヲ	10.4
〇〇妻	柴咲コウ	14.4	ヤメゴク	大島優子	9.1
残念な夫。	玉木宏	9.4	アイムホーム	木村拓哉	16.7
美しき罠	田中麗奈	6	医師たちの恋愛事情	斎藤工	10.3
DOCTORS3	沢村一樹	14.6	恋愛時代	比嘉愛未	4.4
問題のあるレストラン	真木よう子	11.3	アルジャーノンに花束を	山下智久	11.5
五つ星ツーリスト	渡辺直美	3.9	天使と悪魔	剛力彩芽	6.4
ウロボロス	生田斗真	11.5	ドS刑事	多部未華子	12.7
セカンド・ラブ	亀梨和也	8.2	天皇の料理番	佐藤健	15.1
学校のカイダン	広瀬すず	9	ワイルド・ヒーローズ	TAKAHIRO	9.7
流星ワゴン	西島秀俊	11.1			

表(2b)2014年のドラマとその主演俳優

ドラマ名	主演俳優	初回視聴率(%)	ドラマ名	主演俳優	初回視聴率(%)
隠蔽捜査	杉本哲太	8.2	HERO	木村拓哉	26.5
失恋ショコラティエ	松本潤	14.4	東京スカレット	水川あさみ	9.8
福家警部補の挨拶	檀れい	14.2	あすなる三三七拍子	柳葉敏郎	7.7
チーム・バチスタ4	伊藤淳史	12.9	GTO	AKIRA	9.7
明日、ママがいない	芦田愛菜	14	ST	藤原竜也	13.6
僕のいた時間	三浦春馬	11.2	若者たち 2014	妻夫木聡	12.7
Dr.DMAT	大倉忠義	7.9	信長のシェフ	玉森裕太	9.7
緊急取調室	天海祐希	12.5	同窓生	井浦新	10.9
医龍 4	坂口憲二	11.6	ゼロの真実	武井咲	13.1
慰謝料弁護士	田中直樹	4.7	昼顔	上戸彩	13.3
天誅	小野ゆり子	8.4	獣医さん事件ですよ	陣内孝則	5.9
夜のせんせい	観月ありさ	10.6	家族狩り	松雪泰子	10.5
私の嫌いな探偵	剛力彩芽	10	匿名探偵	高橋克典	5.7
戦力外捜査官	武井咲	13.3	金田一少年の事件簿 Neo	山田涼介	12.4
ロストデイズ	瀬戸康史	7.1	水球ヤンキース	中島裕翔	8.8
S最後の警官	向井理	18.9	おやじの背中	田村正和	15.3
ホワイトラボ	北村一輝	8.3	SAKURA	仲間由紀恵	9.9
極悪がんぼ	尾野真千子	13.6	信長協奏曲	小栗旬	15.8
なるようになるさ。	舘ひろし	9.4	すべてがFになる	武井咲	11.8
ピター・ブラッド	佐藤健	12.2	素敵な選 TAXI	竹野内豊	10.7
ブラック・プレジデント	沢村一樹	8.3	女はそれを許さない	深田恭子	7
TEAM	小澤征悦	9.1	きょうは会社休みます。	綾瀬はるか	14.3
花咲舞が黙ってない	杏	17.2	ファーストクラス	沢尻エリカ	8.8
SMOKING GUN	香取慎吾	10.3	MOZU2	西島秀俊	8.4
刑事 110 キロ	石塚英彦	9.7	ママとパパが生きる理由。	吹石一恵	5.6
MOZU	西島秀俊	13.3	ドクターX	米倉涼子	21.3
BORDER	小栗旬	9.7	ディア・シスター	石原さとみ	11.8
続・最後から二番目の恋	小泉今日子	14	ピンタ!	松本利夫	5.4
トクボウ	伊原剛志	5.8	Nのために	榮倉奈々	11.8
アリスの棘	上野樹里	14.2	黒服物語	中島健人	9.3
死神くん	大野智	11.2	地獄先生ぬ〜べ〜	丸山隆平	13.3
弱くても勝てます	二宮和也	13.4	ごめんね青春!	錦戸亮	10.1
ファースト・クラス	沢尻エリカ	6.5	ペテロの葬列	小泉孝太郎	9.1
ルーズヴェルト・ゲーム	唐沢寿明	14.1			

表(2c)2013年のドラマとその主演俳優

ドラマ名	主演俳優	初回視聴率(%)	ドラマ名	主演俳優	初回視聴率(%)
ハンチョウ 6	佐々木蔵之介	11.1	名もなき毒	小泉孝太郎	13.1
ピブリア古書堂の事件手帖	剛力彩芽	14.3	SUMMER NUDE	山下智久	17.4
LAST HOPE	相葉雅紀	14.2	救命病棟 24 時	松嶋菜々子	17.7
サキ	仲間由紀恵	11.4	スターマン	広末涼子	10.5
シェアハウスの恋人	水川あさみ	11.6	Woman	満島ひかり	13.9
あぼやん	伊藤淳史	9.7	ショムニ 2013	江角マキコ	18.3
おトメさん	黒木瞳	13.6	びんとこな	玉森裕太	8.7
最高の離婚	瑛太	13.5	DOCTORS2	沢村一樹	19.6
お助け屋★陣八	宮川大輔	3.8	Oh, My Dad!!	織田裕二	13.3
夜行観覧車	鈴木京香	11.7	町医者ジャンボ!!	眞木大輔	4.6
信長のシェフ	玉森裕太	11.6	なるようになるさ。	館ひろし	16.9
泣くな、はらちゃん	長瀬智也	12.9	警部補 矢部謙三 2	生瀬勝久	8.8
カマーズソフの兄弟	市原隼人	7.4	斉藤さん 2	観月ありさ	15.5
とんび	内野聖陽	17	山田くんと7人の魔女	西内まりや	6.9
dinner	江口洋介	8.8	半沢直樹	堺雅人	19.4
確証	高橋克実	10.9	刑事のまなざし	椎名桔平	8.4
ガリレオ	福山雅治	22.6	海の上の診療所	松田翔太	15.6
鴨、京都へ行く。	松下奈緒	11.1	ミス・パイロット	堀北真希	15
幽かな彼女	香取慎吾	11.8	陰陽屋へようこそ	錦戸亮	11.5
遺留捜査	上川隆也	14.6	ダンダリン	竹内結子	11.3
雲の階段	長谷川博己	9.2	リーガルハイ	堺雅人	21.2
家族ゲーム	櫻井翔	12	夫のカノジョ	川口春奈	4.7
刑事 110 キロ	石塚英彦	14.1	ドクターX	米倉涼子	22.8
潜入探偵トカゲ	松田翔太	9.9	独身貴族	草薙剛	12.6
ダブルス 二人の刑事	伊藤英明	15.8	ハクバノ王子さま	優香	5.6
ラスト・シンデレラ	篠原涼子	13.3	家族の裏事情	財前直見	6.5
でたらめヒーロー	佐藤隆太	3.6	クロコーチ	長瀬智也	12
TAKE FIVE	唐沢寿明	12.3	都市伝説の女	長澤まさみ	8.4
お天気お姉さん	武井咲	11.9	東京バンドワゴン	亀梨和也	8.8
35歳の高校生	米倉涼子	14.7	ハニー・トラップ	AKIRA	7.5
間違われちゃった男	古田新太	8.8	安堂ロイド	木村拓哉	19.2
空飛ぶ広報室	新垣結衣	14			

表(2d)2012年のドラマとその主演俳優

ドラマ名	主演俳優	初回視聴率(%)	ドラマ名	主演俳優	初回視聴率(%)
ステップファザー・ステップ	上川隆也	10.4	家族のうた	オダギリジョー	6.1
ラッキーセブン	松本潤	16.3	浪花少年探偵団	多部未華子	7.8
ストロベリーナイト	竹内結子	16.8	リッチマン、ブアーマン	小栗旬	13.9
ハングリー!	向井理	14.2	息もできない夏	武井咲	12.1
ダーティ・ママ!	永作博美	12.7	GTO	AKIRA	15.1
聖なる怪物たち	岡田将生	10.8	トッカン	井上真央	12.9
最高の人生の終り方	山下智久	15.3	遺留捜査	上川隆也	13.3
最後から二番目の恋	小泉今日子	12.1	ビギナーズ!	藤ヶ谷太輔	8.5
デカ 黒川鈴木	板尾創路	5.3	東野圭吾ミステリーズ	中井貴一	11.3
恋愛ニート	仲間由紀恵	11.9	VISION	山田優	4.1
13歳のハローワーク	松岡昌宏	9.3	黒の女教師	榮倉奈々	12.9
理想の息子	山田涼介	13.9	ボーイズ・オン・ザ・ラン	丸山隆平	7.5
運命の人	本木雅弘	13	ゴーストママ捜査線	仲間由紀恵	15.2
早海さんと呼ばれる日	松下奈緒	9.8	主に泣いてます	菜々緒	6.6
妄想捜査	佐藤隆太	5.7	サマーレスキュー	向井理	14.7
ハンチョウ5	佐々木蔵之介	10.2	ビューティフルレイン	豊川悦司	12.9
鍵のかかった部屋	大野智	18.3	パーフェクト・ブルー	瀧本美織	9
リーガル・ハイ	堺雅人	12.2	PRICELESS	木村拓哉	16.9
37歳で医者になった僕	草彅剛	13.2	遅咲きのヒマワリ	生田斗真	13.5
Answer	観月ありさ	11.4	ゴーイングマイホーム	阿部寛	13
クレオパトラな女たち	佐藤隆太	9.9	東京全力少女	武井咲	9
Wの悲劇	武井咲	10.9	ドクターX	米倉涼子	18.6
パパドル!	錦戸亮	11.6	レジデント	仲里依紗	8.4
カエルの王女さま	天海祐希	9	結婚しない	菅野美穂	13
たぶらかし	谷村美月	5	毒	綾部祐二	3.7
もう一度君に、プロポーズ	竹野内豊	8.8	大奥	堺雅人	11.6
都市伝説の女	長澤まさみ	10.3	匿名探偵	高橋克典	11.7
三毛猫ホームズの推理	相葉雅紀	15.9	悪夢ちゃん	北川景子	13.6
未来日記	岡田将生	9.9	高校入試	長澤まさみ	7.7
ATARU	中居正広	19.9	MONSTERS	香取慎吾	13.8
TOKYO エアポート	深田恭子	14			

表(2e)2011年のドラマとその主演俳優

ドラマ名	主演俳優	初回視聴率(%)	ドラマ名	主演俳優	初回視聴率(%)
大切なことはすべて君が教えてくれた	戸田恵梨香	12.1	アスコーマーチ	武井咲	7.5
CONTROL	松下奈緒	18.4	全開ガール	新垣結衣	14.6
美しい隣人	仲間由紀恵	14.3	絶対零度	上戸彩	15.4
美咲ナンバーワン!!	香里奈	13.2	チーム・バチスタ3	伊藤淳史	14.2
告発～国選弁護人	田村正和	11.9	ブルドクター	江角マキコ	13.9
外交官 黒田康作	織田裕二	13.3	陽はまた昇る	佐藤浩市	13.5
示談交渉人 ゴタ消し	西野亮廣	4.2	それでも、生きてゆく	瑛太	10.6
悪党～重犯罪捜査班	高橋克典	13.1	名探偵コナン	溝端淳平	5.7
LADY	北川景子	13.8	美男ですね	瀧本美織	10.9
バーテンダー	相葉雅紀	11	ジウ	黒木メイサ	9.4
デカワンコ	多部未華子	13	ドン★キホーテ	松田翔太	11.7
冬のサクラ	草薙剛	14.5	華和家の四姉妹	観月ありさ	13.5
スクール!!	江口洋介	11	花ざかりの君たちへ	前田敦子	10.1
Dr.伊良部一郎	徳重聡	7.7	バラ色の聖戦	吹石一恵	6.8
ハンチョウ4	佐々木蔵之介	13	私が恋愛できない理由	香里奈	17
幸せになろうよ	香取慎吾	16.4	謎解きはディナーのあとで	櫻井翔	18.1
名前をなくした女神	杏	9.5	HUNTER	米倉涼子	9.8
グッドライフ	反町隆史	9.5	家政婦のミタ	松嶋菜々子	19.5
遺留捜査	上川隆也	17	DOCTORS	沢村一樹	13.7
リバウンド	相武紗季	14.3	ランナウェイ	市原隼人	12.5
ハガネの女 season2	吉瀬美智子	9.3	蜜の味	榮倉奈々	11.6
BOSS	天海祐希	16.3	秘密課報員 エリカ	栗山千明	6.3
失恋保険 告らせ屋	城田優	7.3	専業主婦探偵	深田恭子	12.6
生まれる。	堀北真希	11.2	11 人もいる!	神木隆之介	11.4
犬を飼うということ	錦戸亮	9.3	妖怪人間ベム	亀梨和也	18.9
高校生レストラン	松岡昌宏	13.1	南極大陸	木村拓哉	22.2
JIN 仁	大沢たかお	23.7	僕とスターの99日	西島秀俊	10.2
マルモのおきて	阿部サダヲ	11.6	俺の空 刑事編	庄野崎謙	6.6

表(2f)2010年のドラマとその主演俳優

ドラマ名	主演俳優	初回視聴率(%)	ドラマ名	主演俳優	初回視聴率(%)
月の恋人	木村拓哉	22.4	GOLD	天海祐希	12.3
絶対零度	上戸彩	18	日本人の知らない日本語	仲里依紗	5.8
チーム・バチスタ2	伊藤淳史	12.4	崖っぶちのエリー	山田優	8.1
臨場	内野聖陽	17.9	うぬぼれ刑事	長瀬智也	12.2
Mother	松雪泰子	11.8	熱海の捜査官	オダギリジョー	9.9
同窓会	黒木瞳	14.8	ハンマーセッション!	速水もこみち	8.6
素直になれなくて	瑛太	11.9	美丘	吉高由里子	10.4
プロゴルファー花	加藤ローサ	4.9	GM 踊れドクター	東山紀之	13.3
警視庁 失踪人捜査課	沢村一樹	16.4	流れ星	竹野内豊	13.6
ヤンキー君とメガネちゃん	成宮寛貴	13.6	フリーター、家を買う。	二宮和也	17.6
警部補 矢部謙三	生瀬勝久	11.7	ギルティ	菅野美穂	15.4
ハガネの女	吉瀬美智子	12.7	黄金の豚	篠原涼子	15.3
タンブリング	山本裕典	10.5	ナサケの女	米倉涼子	17.6
怪物くん	大野智	17.5	医龍3	坂口憲二	16.4
新参者	阿部寛	21	FACE MAKER	永井大	4.3
女帝 薫子	桐谷美玲	9.7	検事・鬼島平八郎	浜田雅功	9
ハンチョウ3	佐々木蔵之介	13.2	SPEC	戸田恵梨香	11.5
夏の恋は虹色に輝く	松本潤	15.7	秘密	志田未来	10.1
JOKER	堺雅人	13.9	Q10	佐藤健	15.3
逃亡弁護士	上地雄輔	10.8	獣医ドリトル	小栗旬	16
ホテル七カ利2	綾瀬はるか	16.2	パーフェクト・リポート	松雪泰子	7.7
警視庁継続捜査班	木村佳乃	12.7	霊能力者 小田霧響子の嘘	石原さとみ	7.8

・ ジャンル(原作)について

後述する対象期間、対象放送局、対象放送期間の中で放送された全てのドラマについて全20種類に分別した。それぞれの分別した名称や分類については以下の表(3)を参照して頂きたい。この際、分類方法としては、主に Wikipedia を用いて各ドラマが最低1つの要素を持つように分類した。そのため、“その他”というジャンルが作成されてしまい、例えば、『黒服物語』のような水商売をテーマにしたドラマや、『南極大陸』などのドラマがこのジャンルに含まれる。

また、原作を説明変数に含めた理由は、近年小説のみならず漫画の実写化が顕著であり、実写化される際にそれぞれの固定ファンにドラマを観てみたいという心情が芽生えると予測したためである。

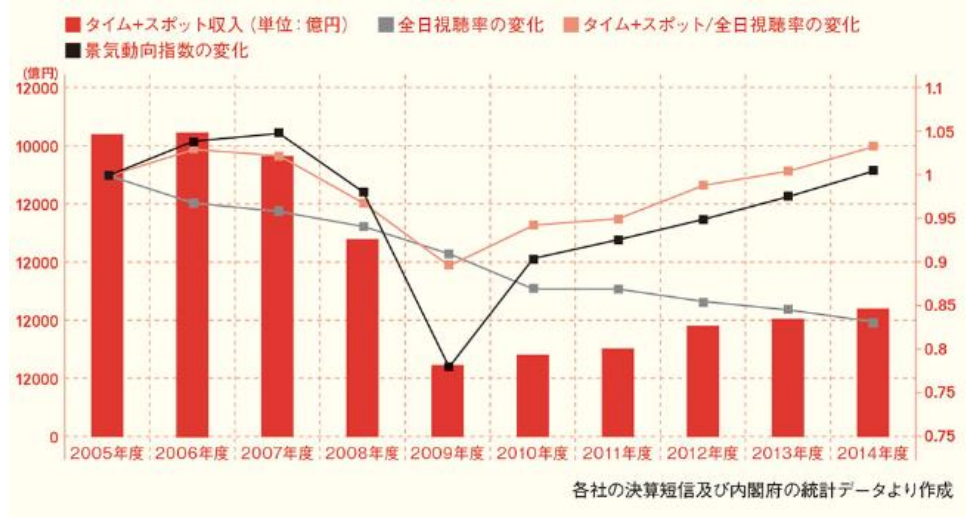
表(3)ドラマジャンル一覧表

名称	例	名称	例
ホーム	① Woman ② 11人もいる！	ヤクザ(ヤンキー)	① ヤンキー君とメガネちゃん ② ヤメゴク
恋愛	① きょうは会社休みます。 ② 失恋ショコラティエ	経済	① 花咲舞が黙ってない ② 半沢直樹
コメディ(ギャグ)	① マルモのおきて ② デカワンコ	刑事	① ハンチョウ ② 警部補 矢部謙三 2
サスペンス(ミステリー・謎解き)	① チームバチスタ4 ② 家政婦のミタ	学校(青春)	① 花ざかりの君たちへ ② ごめんね青春！
ヒューマン	① 明日、ママがいない ② アルジャーノンに花束を	推理(探偵)	① 金田一少年の事件簿 N ② ガリレオ
犯罪	① HUNTER ② クロコーチ	法律(弁護士)	① HERO ② リーガル・ハイ
医療(病院)	① ドクター X ② 医龍 3	病気	① 美丘 ② グッドライフ
昔(時代劇・タイムトラベル)	① 天皇の料理番 ② JIN～仁～	スポーツ	① 弱くても勝てます ② 水球ヤンキース
幽霊(妖怪・ホラー)	① 妖怪人間ベム ② 地獄先生ぬ～べ～	ファンタジー	① 泣くな、はらちゃん ② SPEC
アクション	① GTO ② ワイルド・ヒーローズ	その他	① 黒服物語 ② 南極大陸

・ 対象期間について

本稿では、2010年4月から2015年4月までの5年間を対象とした。その特徴として、まず2010年がテレビ放送に大きく変化を及ぼした年であるということだ。以下の図(1)を参照して考えてみると、2010年まで下降気味であったテレビ局のタイム+スポット収入がこの年を境に上昇傾向にあることが分かる。2010年は『Hulu』や『dTV』などのオンラインネット動画サービスが開始された年であり、それを機に日本テレビが『Hulu』に放送中のドラマやバラエティなどを配信するようになった。ここから、この年はテレビ放送における転換期であると予測したため、この5年間を対象とした。次に、4月から開始した点についてだが、これは人々の新生活、例えば学生の進学や進級・就職などの開始時期である4月に合わせようと試みたためである。それらによって人々の生活に変化が起こり、例えばそれまでテレビが大好きであった人が進学によって部活動などが始まり、テレビを観ることは困難になってしまうなどの現象が発生するのだ。それ故、純粋なデータにするためには“4月”から開始することが必要不可欠であると考えた。最後の特徴として、後述する就業率のデータがデータを取得する時期には2015年4月までのみ公開されていたため、それに合わせて分析しようと決定した点である。

図(1) 在局キー局、タイム+スポット収入合計と全日視聴率、景気視聴動向指数の変化



全日視聴率・タイム+スポット/全日視聴率・景気動向指数の変化は2005年度を1とする。

出典 URL : <http://mag.sendenkaigi.com/senden/201510/future-tv/006256.php>

- 対象放送局について

関東首都圏で放送されている主要放送局のうち、日本テレビ・TBS・フジテレビ・テレビ朝日のみを対象とした。NHKを除外した最も大きな理由は、その特異性である。まず、企業の運営方法である。NHKは国民からの受信料で以て運営されている。そのため、NHKの放送目的として

“NHKの使命は、公共の福祉のために全国にあまなく放送を普及させ、豊かで良い番組による放送サービスを行うことにあります。”

と設定している。他の民放5局に関しては先述の通り、企業からのコマーシャル放送料金を以て会社を運営している。そのため、民放局は「視聴率至上主義」である、しかし、確かにNHKも視聴率を気にしているのだが、公共放送であるため、他のテレビ局と番組を放送する意義が異なるのである。また、NHKは『朝ドラ』や『大河ドラマ』を放送しており、これらは約半年間から1年間かけて1つのドラマを放送するという異質性を持っている。その放送時間についても、朝の8時や夕方の6時といった所謂ゴールデンタイムに放送されていない場合があり、民放のドラマと異なる要素が多いことから、対象放送局からNHKを除いた。また、テレビ東京は、他のテレビ局とは圧倒的にドラマ放送数が少なく、また放送時間も深夜放送のものが多いことから本稿では除いている。

- ・ 対象放送時間帯について
 20時から23時台までの“ゴールデンタイム”と呼ばれる時間帯のみをフォーカスとした。そのため、深夜に放送されるモノは勿論、13時30分に放送されているフジテレビの“昼ドラ”といったモノも対象外である。
- ・ 就業率について
 就業率を説明変数に含めた理由について述べる前に、視聴率の決まり方を述べる必要がある。総務省統計局のデータベースから取得した。本稿のテーマに沿わないと思われるが、視聴率の性質を考えると必要不可欠なものと考えられる。視聴率はテレビ所有数を分母としているのだが、テレビを所有している人の中でもテレビを観ることが出来ない人がいる可能性を考えた。その中で、学生は夜遅くまで外出している可能性が低く、また主婦は家事をしながらでもテレビを点けることは可能である。勤労者は残業や仕事終了後の食事などで見るのが一番難しいのではないかと考え、労働率を説明変数とすることとした。視聴率の決定方法については、7章の補足に記載されている【視聴率】を参照して欲しい。
- ・ その他
 上記を対象範囲とした中で、いくつかのドラマを対象外としている。それは、『相棒』や『科捜研の女』のような長い期間かつコンスタンスに放送されている“ブランドもの”である。これらには、いわゆる固定ファンが多数存在しており、またその存在が世間に広く認知されているモノのため、純粋な俳優力を算出しにくいと考えたためだ。

3 分析モデル

本稿では以下の式(1)と式(2)の線形回帰モデルについて分析を行った。

$$FR_t = \beta_0 + \beta_1 ER_t + \beta_2 D_{TV,t} + \beta_3 D_{GE,t} + \beta_4 D_{TZ,t} + \beta_5 D_{CA,t} + \varepsilon_i \quad \text{式(1)}$$

$$\varepsilon_i \sim (0, \sigma^2), i = 1, \dots, n$$

$$FR_t = \beta_0 + \beta_1 ER_t + \beta_2 D_{TV,t} + \beta_3 D_{GE,t} + \beta_4 D_{TZ,t} + \varepsilon_i \quad \text{式(2)}$$

$$\varepsilon_i \sim (0, \sigma^2), i = 1, \dots, n$$

上記モデルにおいて、 FR = 初回視聴率・ ER = 就業率・ D_{TV} = テレビ局ダミーベクトル・ D_{GE} = ジャンル（原作の有無含む）ダミーベクトル・ D_{TZ} = 放送時間帯ダミーベクトル・ D_{CA} = 出演俳優ダミーベクトルを示して

いる。例えば、あるドラマが日本テレビで放送されていればTV局ダミーに含まれる日本テレビダミーが1となり、他局のダミーは0となる。また、恋愛要素が含まれているドラマであればジャンルダミーに含まれる恋愛ダミーが1となる。出演俳優ダミーベクトルも同様に、木村拓哉が出演しているドラマでは出演俳優ダミーベクトルに含まれている木村拓哉ダミーが1となる。式(1)では、全ての要因を一つの式に纏めており、直接的な視聴率への影響力を計ることが出来る。

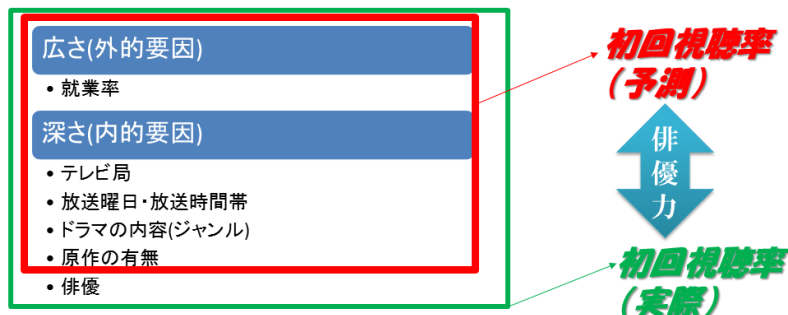
一方、式(2)の最大の特徴として、主演俳優が説明変数に含まれていないことが挙げられる。主演俳優以外の説明変数を取ることによって、「このテレビ局がこの時間帯にこのような内容のドラマを放送したらこれだけの視聴率が取れる」といった俳優抜きでの予測視聴率を求めることが出来る。この予測視聴率と実際の視聴率の差が純粋な俳優力になると考え、以下の手順で分析を行った(図(2)から図(4)参照)。こちらでは、最小二乗法の性質として誤差項の平均の推定値は0になるように調整されるため、誤差項の推定値として俳優力を計測していることにより、俳優力の数値でのマイナスの意味は“俳優力の平均からの乖離”という解釈になる。

図(2): 式(2)での分析手順

- ① 式(1)をもとに各推定値を算出
- ② 推定値から各ドラマの初回視聴率のモデルによる予測値を計算
- ③ 予測値を各ドラマに主演した俳優ごとに分別
- ④ 俳優ごとの誤差(実際の視聴率-予測視聴率)を算出し、その合計値を導出
- ⑤ ④での合計値を、主演ドラマ数で除算し、俳優力を導出

これを、通常の線形回帰分析で推定した値と Step-wise 法を用いて推定した値でそれぞれ分析し、そのランキングを作成し、比較する。尚、Step-wise 法については、8章で後述する。

図(3)俳優力導出へのイメージ

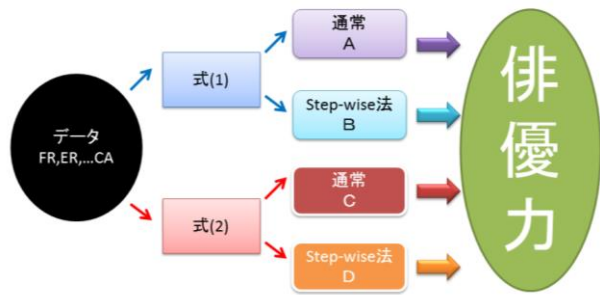


図(4)俳優力の算出方法

- ・出演ドラマ： α 個
- ・出演回数 = α
- ・初回実績視聴率 = FR
- ・初回予測視聴率 = \widehat{FR}

$$\text{俳優 X の“俳優力”} = \frac{\sum_{i=1}^{\alpha} (FR_i - \widehat{FR}_i)}{\alpha}$$

図(5)本稿での分析プロセス



4 結果

以下の表(5a)から表(8b)で、上述した2つの分析についての結果が書かれている。この2つの表では、年代順ではなく、各俳優の順に表記している。

表(4): 各説明変数の名称

表記名	名前	表記名	名前	表記名	名前	表記名	名前
ER	就業率	TH20	木曜 20 時	S21	日曜 21 時	ACTION	アクション
NTV	日本テレビ	TH21	木曜 21 時	S22	日曜 22 時	BADBOYS	ヤクザ(ヤンキー)
TBS	TBS	TH22	木曜 22 時	S23	日曜 23 時	ECONOMICS	経済
CX	フジテレビ	TH23	木曜 23 時	HOME	ホーム	POLICE	刑事
EX	テレビ朝日	F20	金曜 20 時	LOVE	恋愛	SCHOOL	学校(青春)
OW	原作	F21	金曜 21 時	COM	コメディ(ギャグ)	DETECTIVE	推理(探偵)
M20	月曜 20 時	F22	金曜 22 時	SUSPENSE	サスペンス	LAW	法律(弁護士)
M21	月曜 21 時	F23	金曜 23 時	HUMAN	ヒューマン	ILL	病気
T21	火曜 21 時	SA20	土曜 20 時	CRIME	犯罪	SPORTS	スポーツ
T22	火曜 22 時	SA21	土曜 21 時	MEDICAL	医療(科学)	FANTASY	ファンタジー
W21	水曜 21 時	SA23	土曜 23 時	PAST	昔(時代劇・タイムトラベル)	OTHERS	その他のジャンル
W22	水曜 22 時			GHOST	霊(ホラー)		

表(5a): 式(1)での通常の線形回帰分析における推定値

	Estimate	Std.Error	t value	Pr(> t)		Estimate	Std.Error	t value	Pr(> t)	
(Intercept)	29.54018	33.50026	0.882	0.379849		S21	2.35333	3.50156	0.672	0.502967
ER	-43.4386	58.40167	-0.744	0.458619		S22	8.69895	7.54962	1.152	0.251768
NTV	-2.18453	4.08596	-0.535	0.593995		S23	-1.04392	4.38382	-0.238	0.812231
TBS	-2.57124	3.94482	-0.652	0.515913		HOME	-0.39712	0.95062	-0.418	0.676957
CX	-2.03357	4.02789	-0.505	0.614677		LOVE	0.28635	1.00541	0.285	0.776337
EX	-4.31312	3.73054	-1.156	0.250164		COM	-0.70189	0.9726	-0.722	0.472062
OW	-0.04823	0.61298	-0.079	0.937425		SUSPENSE	0.40298	0.92913	0.434	0.665358
M20	-1.9383	3.97141	-0.488	0.626495		HUMAN	-1.28987	2.49915	-0.516	0.606824
M21	4.25357	3.34093	1.273	0.205692		CRIME	-0.90852	1.13194	-0.803	0.423954
T21	1.56002	3.44876	0.452	0.651929		MEDICAL	2.78676	1.17276	2.376	0.019251
T22	-1.05978	3.41874	-0.31	0.757165		PAST	0.84374	1.42705	0.591	0.555589
W21	3.75684	3.89074	0.966	0.336409		GHOST	0.7305	1.39203	0.525	0.600816
W22	1.08038	3.69369	0.292	0.77047		ACTION	1.67866	1.68252	0.998	0.320652
TH20	3.16122	5.20156	0.608	0.544633		BADBOYS	-0.29681	2.71934	-0.109	0.913287
TH21	2.44457	3.72893	0.656	0.513496		ECONOMICS	2.18934	1.527	1.434	0.154532
TH22	0.36374	3.62487	0.1	0.920256		POLICE	1.67386	0.93536	1.79	0.076332
TH23	-0.77764	4.56665	-0.17	0.865103		SCHOOL	1.14848	1.05659	1.087	0.27947
F20	6.30991	5.05195	1.249	0.214364		DETECTIVE	0.79319	0.90219	0.879	0.381254
F21	5.95177	4.43815	1.341	0.182719		LAW	1.3336	1.61319	0.827	0.410236
F22	0.70552	3.6411	0.194	0.846723		ILL	-3.24913	2.81405	-1.155	0.250798
F23	1.88798	3.75405	0.503	0.616047		SPORTS	-2.03222	2.00486	-1.014	0.313018
SA20	9.0879	6.55696	1.386	0.168604		FANTASY	1.05853	1.25945	0.84	0.402501
SA21	2.16073	3.78323	0.571	0.569095		OTHERS	1.00559	0.91987	1.093	0.276746
SA23	-1.75608	3.89309	-0.451	0.652839						

Signif. codes: 0 '***' 0.001 '**' 0.01 '*' 0.05 '.' 0.1 ' ' 1

表(5b) 式(1)での Step-wise 法を適用した線形回帰分析における推定値

	Estimate	Std.Error	t value	Pr(> t)		Estimate	Std.Error	t value	Pr(> t)	
(Intercept)	7.953	0.5407	14.708	< 0	***	S21	1.382	0.6024	2.294	0.022938
TBS	-1.0381	0.509	-2.04	0.042854	*	S23	-2.5046	1.061	-2.361	0.019314
EX	-0.9379	0.5916	-1.585	0.114619		COM	-0.7712	0.6224	-1.239	0.216912
M20	-3.5162	1.3997	-2.512	0.012874	*	MEDICAL	2.0908	0.5788	3.612	0.000393
M21	2.9976	0.8077	3.711	0.000274	***	ACTION	1.6787	0.8957	1.874	0.062516
T22	-2.0378	0.7313	-2.787	0.005892	**	ECONOMICS	1.8125	1.0533	1.721	0.086988
TH23	-4.0345	0.6927	-5.824	2.57E-08	***	POLICE	1.8237	0.5011	3.639	0.000357
F20	5.4622	3.193	1.711	0.088859	.	SCHOOL	0.971	0.5931	1.637	0.103348
F21	1.795	1.2294	1.46	0.145992		DETECTIVE	0.7863	0.548	1.435	0.153019
SA20	4.5963	2.7482	1.672	0.096154	.	LAW	1.2594	0.9161	1.375	0.170937
SA21	0.8627	0.7413	1.164	0.246068		SPORTS	-1.9822	1.5073	-1.315	0.190162
SA23	-1.5797	0.9561	-1.652	0.100221		OTHERS	1.0687	0.5115	2.089	0.038073

Signif. codes: 0 '***' 0.001 '**' 0.01 '*' 0.05 '.' 0.1 ' ' 1

表(6a)式(2)での通常の線形回帰分析における推定値

	Estimate	Std.Error	t value	Pr(> t)			Estimate	Std.Error	t value	Pr(> t)	
(Intercept)	39.7473	24.1288	1.647	0.10065		S21	0.6872	3.039	0.226	0.82126	
ER	-35.6458	42.1536	-0.846	0.39851		S22	-2.8511	4.8179	-0.592	0.55449	
NTV	-5.0864	3.7979	-1.339	0.18161		S23	-8.0621	3.3477	-2.408	0.01669	*
TBS	-6.0203	3.7164	-1.62	0.1064		HOME	-0.2355	0.6176	-0.381	0.70323	
CX	-7.1719	3.7532	-1.911	0.05706	.	LOVE	-0.4612	0.6195	-0.744	0.45722	
EX	-4.5504	3.5921	-1.267	0.20631		COM	-0.4306	0.6609	-0.651	0.51528	
OW	-0.6963	0.4058	-1.716	0.08736	.	SUSPENSE	0.1755	0.6442	0.272	0.78553	
M20	-3.5623	3.1496	-1.131	0.25902		HUMAN	-1.2717	1.3893	-0.915	0.36083	
M21	4.0573	3.0352	1.337	0.18242		CRIME	0.3637	0.7503	0.485	0.62825	
T21	1.2417	3.0377	0.409	0.68303		MEDICAL	1.6575	0.6833	2.426	0.01593	*
T22	-1.7582	3.008	-0.585	0.55936		PAST	1.4646	0.9597	1.526	0.12817	
W21	-0.3907	3.2834	-0.119	0.90537		GHOST	0.9175	1.1277	0.814	0.41656	
W22	-0.8243	3.1035	-0.266	0.79075		ACTION	0.1864	0.9434	0.198	0.84353	
TH20	-5.6186	3.8384	-1.464	0.14441		BADBOYS	-0.3583	1.4014	-0.256	0.79841	
TH21	-2.4307	3.1024	-0.784	0.43401		ECONOMICS	1.7289	1.1739	1.473	0.14198	
TH22	0.1186	3.0181	0.039	0.96868		POLICE	0.7199	0.5948	1.21	0.22714	
TH23	-9.6271	3.199	-3.009	0.00286	**	SCHOOL	0.1338	0.6215	0.215	0.82975	
F20	-2.0285	3.4383	-0.59	0.55569		DETECTIVE	0.7533	0.6209	1.213	0.22612	
F21	-4.1466	3.475	-1.193	0.2338		LAW	1.1978	1.0535	1.137	0.25655	
F22	-2.0341	3.1337	-0.649	0.51681		ILL	-1.6883	1.1742	-1.438	0.1516	
F23	-5.2532	3.2024	-1.64	0.10207		SPORTS	-0.0726	1.3394	-0.054	0.95682	
SA20	-4.3026	3.8	-1.132	0.25851		FANTASY	0.3684	0.8587	0.429	0.66826	
SA21	-1.3821	3.2147	-0.43	0.66759		OTHERS	0.5698	0.6474	0.88	0.37951	
SA23	-4.4196	3.1536	-1.401	0.16222							

Signif. codes: 0 '***' 0.001 '**' 0.01 '*' 0.05 '.' 0.1 ' ' 1

表(6b)式(2)での Step-wise 法を適用した線形回帰分析における推定値

	Estimate	Std.Error	t value	Pr(> t)			Estimate	Std.Error	t value	Pr(> t)	
(Intercept)	15.5227	0.7549	20.563	< 0	***	F20	-2.6489	1.6883	-1.569	0.117726	
NTV	-1.681	0.8618	-1.951	0.052057	.	F21	-3.8727	1.6103	-2.405	0.016784	*
TBS	-1.3166	0.7431	-1.772	0.077472	.	F22	-2.2066	0.8035	-2.746	0.006396	**
CX	-2.7525	0.8367	-3.29	0.001124	**	F23	-5.0868	0.9294	-5.473	0	***
OW	-0.6894	0.3702	-1.862	0.063564	.	SA20	-4.6561	2.0847	-2.234	0.026262	*
M20	-3.5379	0.8842	-4.001	0.0000796	***	SA23	-4.6246	1.0325	-4.479	1.07E-05	***
M21	4.2296	0.7569	5.588	0.000000052	***	S23	-7.8735	1.3241	-5.946	0	***
T21	1.1897	0.7771	1.531	0.12684		LOVE	-1.002	0.484	-2.07	0.039284	*
T22	-1.8458	0.6852	-2.694	0.007465	**	MEDICAL	1.3473	0.5461	2.467	0.014191	*
TH20	-4.5399	1.833	-2.477	0.013817	*	PAST	1.2409	0.8758	1.417	0.157566	
TH21	-2.6363	0.741	-3.558	0.000435	***	ECONOMICS	1.4639	1.0414	1.406	0.160856	
TH23	-8.5648	0.7595	-11.278	< 0	***	ILL	-2.4029	1.0401	-2.31	0.021562	*

Signif. codes: 0 '***' 0.001 '**' 0.01 '*' 0.05 '.' 0.1 ' ' 1

表(7a): 式(1)での通常分析における俳優力のランキング

順位	俳優名	数値
1 位	大沢たかお	15.37689
2 位	木村拓哉	14.30987
3 位	福山雅治	13.70635
4 位	松嶋菜々子	13.12546
5 位	米倉涼子	12.76072
...		
39 位	堺雅人	9.42282
...		
87 位	武井咲	7.11694
...		
164 位	眞木大輔	0
165 位	TAKAHIRO	0
166 位	財前直見	-1.98566
167 位	小野ゆり子	-2.95537
168 位	速水もこみち	-4.70235

表(7b): 式(1)での Step-wise 法の分析における俳優力のランキング

順位	俳優名	数値
1 位	大沢たかお	13.3124
2 位	木村拓哉	10.5225
3 位	福山雅治	9.892
4 位	松嶋菜々子	9.6016
5 位	中居正広	8.9931
...		
19 位	堺雅人	6.4122
...		
96 位	武井咲	2.9784
...		
111 位	松岡昌宏	2.3301
112 位	山田涼介	2.0583
113 位	速水もこみち	-5.5609
114 位	小野ゆり子	-6.6939
115 位	財前直見	-6.9152

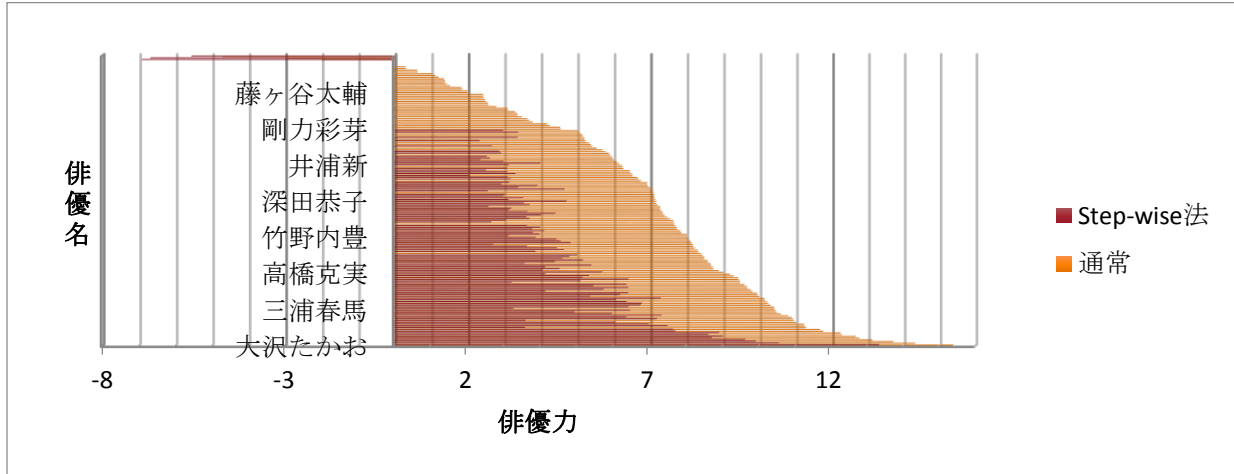
表(8a): 式(2)での通常分析における俳優力のランキング

順位	俳優名	数値
1 位	大沢たかお	6.374872
2 位	木村拓哉	4.6980116
3 位	福山雅治	4.35762
4 位	松嶋菜々子	4.221166
5 位	中居正広	4.152466
...		
28 位	堺雅人	1.4805428
...		
111 位	武井咲	-0.917747
...		
164 位	生瀬勝久	-4.800337
165 位	長谷川博己	-4.818631
166 位	柳葉敏郎	-5.129574
167 位	川口春奈	-5.141582
168 位	小澤征悦	-6.036809

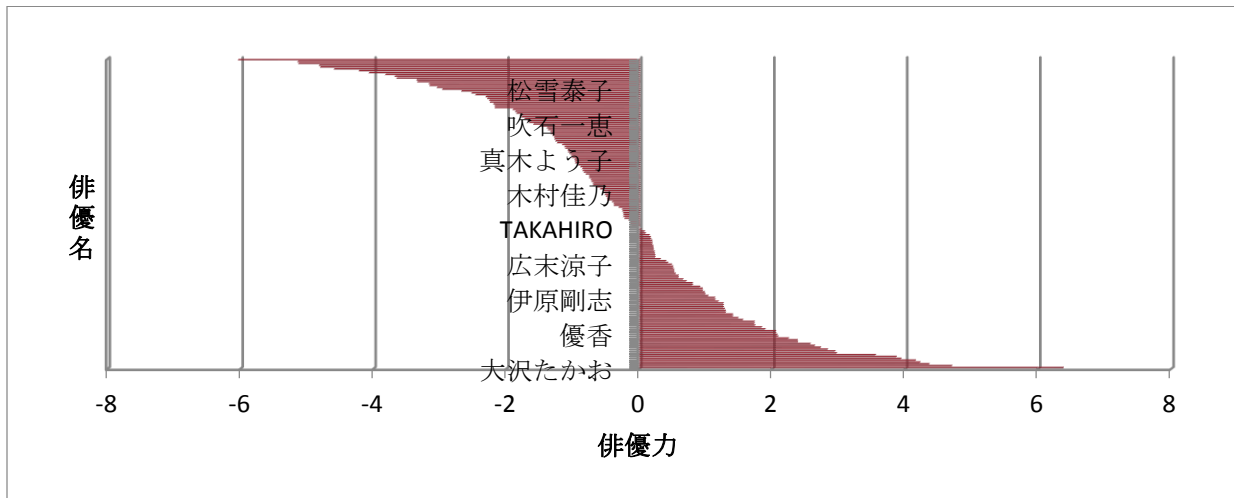
表(8b): 式(2)での Step-wise 法の分析における俳優力のランキング

順位	俳優名	数値
1 位	大沢たかお	6.905689
2 位	福山雅治	6.289607
3 位	中居正広	5.69385
4 位	木村拓哉	5.548883
5 位	阿部寛	4.434718
...		
25 位	堺雅人	1.63184
...		
117 位	武井咲	-1.14256
...		
164 位	大倉忠義	-4.32763
165 位	広瀬すず	-4.84176
166 位	柳葉敏郎	-5.57056
167 位	川口春奈	-6.18037
168 位	小澤征悦	-6.42274

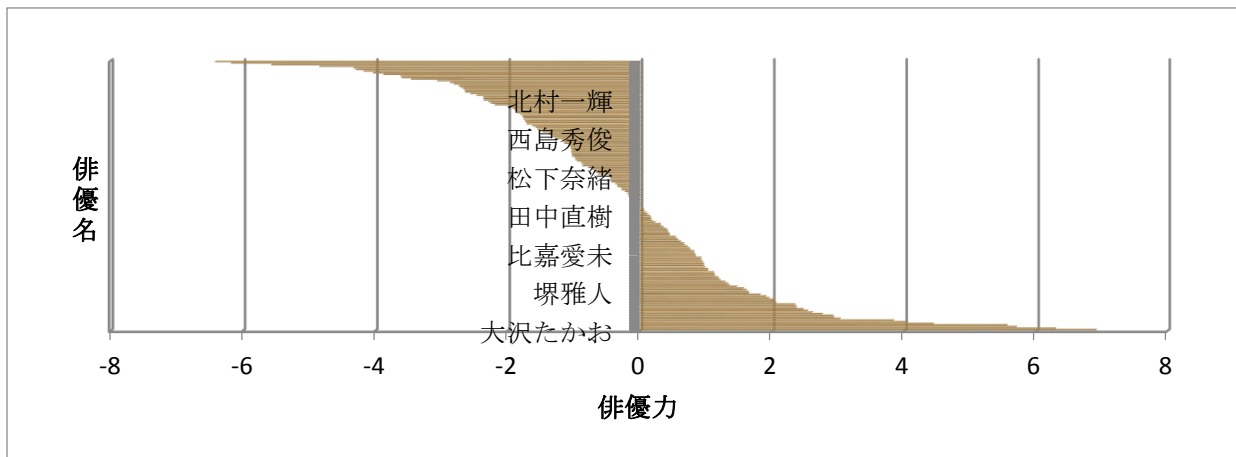
図(6)式(1)による分析における俳優力のデータ



図(7a)式(2)での通常分析における俳優力のデータ



図(7b)式(2)での Step-wise 法を適用した分析における俳優力のデータ



5 考察

5.1 推定値に関して

今回の分析を行い、ある一つの事実が判明した。それは、我々の『テレビ離れ』である。表(5a)から表(6b)までの全テレビ局・全数値において負の数値になっていることが分かる。これは、どのテレビ局においても視聴者はテレビを観ようという意欲をテレビ局が下げてしまい、どんなにテレビ局が良いドラマを制作しても、その視聴率は自ずと下がってしまうことを意味する。このような『テレビ離れ』が発生している中でも、今回の分析によってテレビ局によって自局が持つパワーが異なることが明確になった。以下、表(9)は各テレビ局の推定値のランキングである。

表(9)テレビ局の推定値ランキング

通常の線形回帰分析			Step-wise 法での分析	
順位	式(1) A	式(2) C	式(1) B	式(2) D
1 位	CX	EX	EX	TBS
2 位	NTV	NTV	TBS	NTV
3 位	TBS	TBS		CX
4 位	EX	CX		

上記の表(9)を見てみると、NTV(日本テレビ)はC以外での分析において、上位にランクされている。これは、日本テレビが安定して視聴率を取れるという事を示しており、実際に日本テレビは全番組での年間視聴率1位を3年連続で取得している。また、TBSは全ての分析でランキングされており、特にDでの分析においては1位にランクされていることから、日本テレビとは違った“安定”が取れていることになる。さて、CX(フジテレビ)とEX(テレビ朝日)について見てみると、AとBの分析において両者の順位が反対になっている。式(1)は俳優が説明変数に含まれているモデル、式(2)は説明変数に含まれていないモデルなので、式(2)では自局のパワーが計れる式になる。よって、テレビ朝日は自局のパワーが強く、フジテレビは反対に弱いことが分かり、実際にCではテレビ朝日が1位、Dではフジテレビが最下位にランクされている。実際に表(6a)と表(6b)の通り、どちらの表を見ても他局と比べると大幅に推定値が低くなっており、その差は1~2ほどある。これは、同じ内容のドラマを放送する際に、フジテレビのブランドが付いてしまうだけで視聴率が大幅に下がってしまうことを意味する。つまり、今回データ取得対象とした5年間において、フジテレビは圧倒的に不利な状況にいたことになる。ただ、その逆境の中でも、

フジテレビの“月 9”ブランドは現在も圧倒的に強いことが分かった。他の放送時間帯と比べてもその数値は非常に大きく、特に月曜日 9 時に放送しているのはフジテレビのみなので、やはりその強さは圧倒的である。また、火曜日 9 時と土曜日 9 時の数値が高く、他の曜日についても夜 9 時の数値が高いことから、過去 5 年間の中では夜 9 時が一番見られている時間であるということが分かった。そして、ドラマの面白さを左右するジャンルについては、「PAST(昔)」と「MEDICAL(医療)」の 2 つの要素が高いことが分かる。「昔」の要素を持つドラマでは、『流星ワゴン』や『信長のシェフ』があり、また「医療」では『医龍』や『DOCTORS』など、話題になったモノが多い。特に、『JIN～仁～』はどちらとも所有しており、正しい分析結果を得られた。

5.2 俳優力に関して

今回の私の分析のゴールである“俳優力”は予想外の結果を得た。式(1)と式(2)の両者において、通常の分析と Step-wise 法を用いた分析のランキングにはそこまで差が無く、正しい分析結果を得られた。だが、『リーガル・ハイ』や『半沢直樹』などの視聴率の高いドラマで主演を務めた堺雅人の順位があまり高くないことだ。堺雅人は『半沢直樹』のブームから『リーガル・ハイ』のセカンドシーズンや『Dr.倫太郎』で主演を演じ、更には 2016 年の NHK の大河ドラマ『真田丸』の主演に抜擢されるなど、現在最も勢いのある俳優である。確かに、どの分析方法についても上位 25%に入っているのだが、主演を務めたドラマの視聴率が高いことから、より上位にランキングされるだろうと予想していた。だが、“俳優力”の数値はドラマの視聴率と比例して大きくなっていないことから、極端なことを言うと、彼が主演を務めたドラマの内容や放送時間、若しくはその他の要因が良かったことによって視聴率の上昇に繋がったと判明された。

さて、出演回数と俳優力のバランス、つまり視聴者と制作側の需要と供給のバランスを見てみると、武井咲と大沢たかおの 2 人が顕著に悪いことが分かる。大沢たかおは、過去 5 年間に於いて『JIN～仁～』のみに主演を張っているため出演回数は 1 回となっている。だが、彼の俳優力はどちらの分析においても群を抜いて高く、それだけ視聴者も見たがっていると考えられる。彼の出演した『JIN～仁～』は、初回視聴率が高く、同時にドラマの放送局や放送時間、ジャンルが全て高いのにも関わらず俳優力が高いのは彼の持つ“パワー”が非常に強いことが分かる。これは福山雅治や中居正広にも言え、彼らも大沢たかおと同じ特徴である<出演回数が 1 回と少ない・放送時間やドラマのジャンルが良い>の 2 つのポイントを持つため、確固たる俳優力を持っていることが分析された。逆に、彼等と違い分析対象とした 5 年間に於いて出演回数が 8 回と抜群に多かった武井咲はその回数に見合わない俳優力であり、その数値を見てみると負の数値であることから、需要と供給のバランスが取れていない。結果として、この 5 年間に於いてのバランスを見てみると、俳優力の高い俳優ほど出演回数が少ない傾向が見られた。ただし、大沢たかおや福山雅治、中居正広は今回データ対象とした期間内で出演回数が 1 回のみ、つまりデータが 1 個しかないため、今回の分析で数値がたまたまよかったのか、若しくは元々高

いパワーを持っており、それが反映されて高かったのか判断がつかない面がある。出演回数が多ければ多いほど、俳優力の数値の正確性は増大されると予測される。

6 参考文献

- ・宮崎浩一・野村周平(2014)「CNSからNPBへのトランザクションと次年度パフォーマンス推定」
- ・テレビ広告の価値はバブル状態!? 転換期を迎えたビジネスモデルを考える

<http://mag.sendenkaigi.com/senden/201510/future-tv/006256.php> (2015/10/22)

- ・Audience Rating TV～ドラマ視聴率～

<http://artv.info/> (2015/10/22)

- ・労働力調査結果(総務省統計局) 就業率【年齢階級(10歳階級)別】

<http://www.stat.go.jp/data/roudou/longtime/03roudou.htm> (2015/11/11)

- ・ジャンルで探す無料動画

<http://googlememo.com/dorama/> (2015/10/22)

- ・ドラマの視聴率を予測する(1) ～初回視聴率を予測して、キャストの視聴率を算出する。

<http://d.hatena.ne.jp/EulerDijkstra/20130531/1370014630> (2015/10/22)

- ・NHK ONLINE よくある質問集

<http://www.nhk.or.jp/faq-corner/01nhk/01/01-01-01.htm> (2015/10/22)

7 補論

7.1 視聴率

本稿で扱っている視聴率は全て Audience Rating TV から取得しているが、そのページの取得元は Video Research Ltd.社の調査・分析によるものである。ここでは、視聴率 Video Research Ltd.社の分析・方法について述べる。

視聴率には2種類のモノがある。「世帯視聴率」と「個人視聴率」の2種類である。「世帯視聴率」とは、テレビを所有している世帯のうち、どのくらいの世帯がテレビをつけていたかを示す数値のことであり、現在、“視聴率”と呼ばれているものはこちらの視聴率のことである。また、「個人視聴率」というのは、世帯内の4歳以上の家族全員の中で、誰がどれくらいテレビを視聴したかを示す割合のことである。この場合、視聴者を性別・年齢別・職業別など様々な分野別に分けて、詳しく誰がどれくらい見られていたかを知りたいときに利用される。では、今回分析対象となる「世帯視聴率」はどのように決定されるのか。その公式は以下の式(3)となる。

- ・R = 世帯視聴率
- ・a = 1分でも見た世帯数
- ・A = 総世帯数
- ・b = 見た世帯の平均視聴時間
- ・B = 総放送時間

$$R = \frac{a}{A} \times \frac{b}{B} \times 100 \quad \text{式(3)}$$
$$\frac{a}{A} = \text{広がり} \quad \frac{b}{B} = \text{深さ}$$

具体的な例を以下に提示する。

10世帯が居住しているa地区に『サザエさん』や『笑点』の様な全放送時間が30分間の番組が放送されており、また、各世帯がその番組を視聴した時間は以下の表(10)の通りであると仮定する。

表(10)a地区の世帯時間

世帯	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
視聴時間	30分	25分	10分	15分	5分	5分	0分	0分	0分	0分

上の表(10)を見てみると、30分全部視聴している世帯もあれば、5分しか見ていない世帯、全く見ていない世帯もある。この場合の視聴率は以下の通りになる。

$$a = 6(\text{世帯})$$

$$A = 10(\text{世帯})$$

$$b = 15(\text{分})$$

$$B = 30(\text{分})$$

$$R = \frac{6}{10} \times \frac{15}{30} \times 100 = 30$$

よってこの番組のa地区における視聴率は30%となる。

7.2 Step-wise 法

重回帰分析を行う際、説明変数の全ての組み合わせで異なる回帰式を作成し、その中で最も当てはまりの良いパターンを選択することによって、その推定値をより高精度な値にすることが出来る。このプロセスを行うことができる方法として、Step-wise 法があり、他の方法として変数増加法(前進選択法)、変数減少法(後退消去法)、総当たり法などが存在するが、その中で、Step-wise 法はRにおいてAICを最小限にするようにモデリングされているため、このStep-wise 法を用いることによって最適な回帰式となり、高精度な分析が行うことが出来る。